



株式会社 南薩木材加工センター

会社概要 2012年10月現在

設立	平成4年11月	事業概要	県産材製材加工販売
資本金	6,900万円	主要製品	杉建築材・造作材・乾燥材
従業員数	32人	連絡先	TEL.0993-57-2677
代表者	霜出 勤平		FAX.0993-57-2688
所在地	〒897-0133 鹿児島県南九州市 川辺町下山田4228		nasa-cabin@alpha.ocn.ne.jp

私たちの
得意なこと! できること!

南薩地域主体の県内産材の
JAS木材製品を一棟・邸別に納材

使用素材

県内産杉材及び桧材

具体的につくれるもの

- ・住宅用木材製品(乾燥材・天然乾燥材・グリーン材・防腐注入材等)
- ・土木・造園用資材
- ・畜産用敷料(おが屑・バーク粉・カンナ屑粉等)
- ・製紙用・木質燃料用チップ片

それは
この技術があるから

充実した設備を誇る認証
かごしま材(JAS)の生産工場

平成6年4月の操業以来、森林資源の有効活用のため、南薩地域を主体とした県内産材の製材を行い、時代及び顧客のニーズに対応するため、随時設備投資を行ってきました。また平成24年3月に新製材工場を稼働させました。



私たちは
こんな技術を持っています

認証かごしま材(人工乾燥JAS製品)を生産して、高気密・高断熱住宅の構造材を提供。内装材(床材・壁材・天井材等)は乾燥後、高精度加工機にて生産・販売しています。ロボット製材施設、原木選別及び皮剥施設、防腐、防蟻加压注入施設、人工乾燥設備、モルタル加工施設、木屑焚きボイラー施設などの設備を備えています。



私たちが
これから展開を目指すこと

地元の森林資源の生育のため、地域での植樹祭や学校教育支援等にも積極的に参加しています。また、南薩地域の森林資源の有効利用を積極的に行い、国が目標とする10年後の国産材50%時代へ向け、認証かごしま材を含めた高品質な乾燥材を生産し、住宅建設に寄与したいと考えています。



**工業技術センターから
こんな技術支援を受けました**

☑技術相談・指導 ☑依頼試験・分析

南薩地域での杉材の強度試験を行いました。地域材には、メアサ杉と飢肥杉があり、強度の比較のために、120本を丸太の段階、製材時の生材、人工乾燥後の3段階で試験を依頼し、結果を得ることができました。



技術屋の 熱い想い

専務取締役
竹場 憲明さん



県産材の 有効利用 拡大

これからの時代に対応した木材の総合加工センターとしての役割を果たしながら、木材を利用することで地球の環境を守ります。